

7 | 脳科学研究科 脳科学専攻 博士課程後期 教育課程表

○は開講期（平成30年度以降の開講期については変更になる場合があります。授業時間割に従って履修してください。）

	科目記号 番 号	科 目 名	単 位 数	開講年度				脳 型 計 算 論 (工 学)	脳 神 経 学 際 (学 術)	備 考		
				平成 29年度		平成 30年度					平成 31年度	
				春	秋	春	秋				春	秋
導入科目	PHIL 600	研究者倫理論	2		○		○			必 修		
	BRSC 605	脳科学先端セミナー I	1	○	○	○	○	○				
	BRSC 606	脳科学先端セミナー II	1	○	○	○	○	○				
専門科目	BRSC 607	脳型学習システム	2		○			○	※	履修プログラムの 該当科目※ から1科目以上 修得		
	INFO 601	コミュニケーションロボット工学	2				○		※			
	NESC 605	病態神経科学	2		○			○	※			
	PSY 600	心理物理学	2				○		※			
	NESC 602	システム神経科学論	2	○		○		○	※1	※1～※4の組 から1組以上修得		
	NESC 601	システム神経科学実験法	2		○		○	○				
	NESC 600	計算論的神経科学	2	○		○		○	※2			
	INFO 602	コンピュータシミュレーション実験法	2		○		○	○				
	NESC 604	脳画像解析学	2	○		○		○	※3			
	NESC 603	ニューロイメージング実験法	2		○		○	○				
	BRSC 608	発達科学	2	○		○		○	※4			
BRSC 609	発達科学実験法	2		○		○	○					
研究法	BRSC 600	脳科学研究法 I（研究サーベイ）	2	○	○					必 修		
	BRSC 601	脳科学研究法 II（研究計画）	2		○	○						
	BRSC 602	脳科学研究法 III（データ解析）	2			○	○					
	BRSC 603	脳科学研究法 IV（論文作成）	2				○	○				
	BRSC 604	脳科学研究法セミナー	2				○	○	○			

■ 修了要件および履修方法

- 導入科目より4単位、研究法より10単位を修得すること。
- 研究指導教員の指導により、専門科目から6単位以上を修得すること。
- 前項(1)(2)の要件を満たし、合計20単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
(履修科目の登録の上限：10単位（半期）)

脳型計算論研究プログラムの修了生には「博士（工学）」、
脳・神経学際研究プログラムの修了生には「博士（学術）」の学位が授与されます。

8 | 脳科学研究科 脳科学専攻 博士課程後期の概要イメージ図



※脳型計算論研究プログラムの修了生には「博士 (工学)」
 脳・神経科学研究プログラムの修了生には「博士 (学術)」